

LEADER

LF 990 OP70

イーサーネット

取扱説明書

目次

1.	はじめに	1
1.1	保証範囲	1
1.2	使用上の注意	2
1.2.1	電源電圧について	2
1.2.2	入力端子の最大許容電圧について	2
1.2.3	イーサネット端子に関する注意事項	2
1.2.4	予熱について	2
1.2.5	USB メモリーについて	2
1.3	商標について	3
1.4	フォントについて	3
1.5	動作環境	3
2.	パネル面の説明	4
2.1	側面パネル	4
3.	製品仕様	5
3.1	概要	5
3.2	特長	5
3.3	規格	5
4.	本体	6
4.1	設定	6
4.2	機能	8
4.2.1	マクロ測定の設定	8
4.2.2	リモートコマンド	9
5.	HTTP によるコントロール	10
5.1	使用方法	10
5.2	画面説明	11
6.	FTP によるファイル転送	15
6.1	使用方法	15
6.2	フォルダ構成	16
7.	SNMP によるコントロール	17
7.1	使用方法	17
7.2	標準 MIB	18

7.3	拡張 MIB.....	24
7.4	拡張 MIB の詳細	35
7.5	Specific Trap	82
7.6	Variable Binding List.....	83

1. はじめに

このたびは、リーダー電子株式会社の計測器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に本取扱説明書を最後までお読みいただき、製品の正しい使い方をご理解の上、ご使用ください。

本取扱説明書をご覧になっても使い方がよくわからない場合は、取扱説明書の裏表紙に記載されている本社またはお近くの営業所までお問い合わせください。

本取扱説明書をお読みになった後は、いつでも必要なとき、ご覧になれるように保管してください。

1.1 保証範囲

この製品は、リーダー電子株式会社の厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。正常な使用状態で発生する故障について、お買い上げの日より1年間無償で修理を致します。

お買い上げ明細書(納品書、領収書など)は、保証書の代わりになりますので、大切に保管してください。

保証期間内でも、次の場合には有償で修理させていただきます。

- 1 火災、天災、異常電圧などによる故障、損傷。
- 2 不当な修理、調整、改造された場合。
- 3 取り扱いが不適当なために生じる故障、損傷。
- 4 故障が本製品以外の原因による場合。
- 5 お買い上げ明細書類のご提示がない場合。

この保証は日本国内で使用される場合に限り有効です。

This Warranty is valid only in Japan.

1. はじめに

1.2 使用上の注意

1.2.1 電源電圧について



電源プラグを電源に接続する前に、その電圧を確認してください。
付属の AC アダプタは、AC100～240V に対応しています。

1.2.2 入力端子の最大許容電圧について



入力端子に加える信号電圧には、以下のような制限があります。
制限を超える電圧を加えると、故障や損傷する場合がありますので、この値以上の電圧を加えないでください。

表 1-1 入力端子の最大許容電圧

入力端子	最大許容電圧
INPUT 端子	120dB μ V (5～870MHz)
	100dB μ V (950～2600MHz)
	AC 100V (50～60Hz)
	DC 50V

1.2.3 イーサネット端子に関する注意事項



事業者用設備に接続する場合は、ご使用になる国で認定されたハブを介して接続してください。

1.2.4 予熱について

本器は電源を入れた直後から使用可能ですが、より安定した測定をするには、使用する測定画面を表示させた状態で、5分程度経過してから使用してください。

1.2.5 USB メモリーについて

本器に USB メモリーを接続したまま作業を行うと、不意に接触して本器および USB メモリーが破損する場合がありますのでご注意ください。

1.3 商標について

記載されている会社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

1.4 フォントについて

本器は文字表示用として「小夏」フォントを使用しています。「小夏」フォントに関するライセンスは下記のとおりです。

●ライセンス

この作品は、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの下でライセンスされています。

この作品は、クリエイティブ・コモンズの帰属-同一条件許諾 3.0(by-sa 3.0)ライセンス

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

の下でライセンスされています。

帰属対象者は

榊田道也 (MASUDA mitiya)

<http://www.masuseki.com>

mitimasu@gmail.com

になります。

1.5 動作環境

●OS

- ・Microsoft Windows XP professional Version 2002 Service Pack 2
- ・Microsoft Windows XP professional Version 2002 Service Pack 3

●web ブラウザ (HTTP のみ)

- ・Microsoft Internet Explorer 7
- ・Microsoft Internet Explorer 8
- ・Mozilla Firefox 9.0.1

2. パネル面の説明

2.1 側面パネル

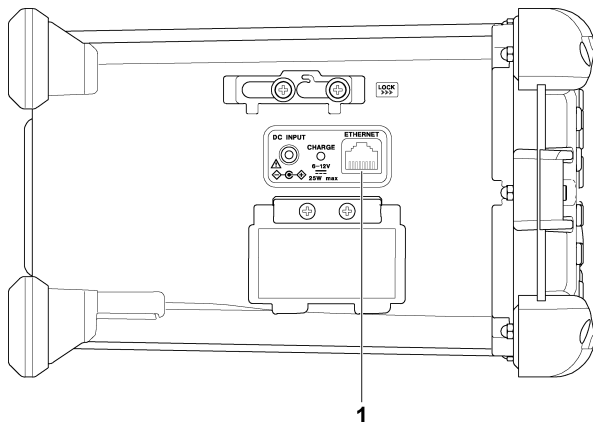


図 1 側面パネル

1 ETHERNET (オプション)

イーサネット端子です。PC と接続して、PC からのリモートコントロールや、エラーの監視をします。

3. 製品仕様

3.1 概要

本オプションは、LF 990 本体へ ETHERNET インタフェースを実装し、PC による遠隔操作やエラー発生 of 監視を可能にするものです。

3.2 特長

●遠隔操作

ネットワークに接続した LF 990 の制御が可能です。

●アラーム機能

レベル、MER、BER 等のしきい値を設定し、NG の場合にアラームを発生させることが可能です。

●ファイル転送

マクロ測定結果や測定データのファイルを PC に取り込むことが可能です。

チャンネルテーブルを PC に取り込み、別の本体へ転送することが可能です。

3.3 規格

制御端子

機能	外部 PC による遠隔操作、およびエラー発生 of 監視
信号形式	10BASE-T/100BASE-TX 準拠 (自動切り換え)
コネクタ	モジュラコネクタ (RJ-45 型)

プロトコル

SNMP (SNMPv1)	遠隔監視、アラーム発生
HTTP	ブラウザによる制御
FTP	ファイル転送

4. 本体

4.1 設定

1) ETHERNET 設定

イーサネットの設定は、以下の画面で行います。

項目選択 ↑ ↓ → ← で項目を選択してから、選択 ▲ ▼ ◀ ▶ で値を設定してください。決定を押すと再起動し、値が確定します。

ここで設定した内容は、「システムの初期化」および「ETHERNET 設定関連の初期化」を行っても初期化されません。また、設定の一括コピーを行ってもコピーされません。

【参照】システムの初期化・・・LF 990 取扱説明書「4.6 システムの初期化」

ETHERNET 設定関連の初期化・・・「本章 3) ETHERNET 設定関連の初期化」

MENU → **F・6** ↓次 → **F・6** ↓次 → **F・1** ETHERNET 設定 →

ETHERNET設定				
IP Address	192.168. 0. 1			項目選択↑
Subnet Mask	255.255.255. 0			項目選択↓
Default Gateway	192.168. 0.254			項目選択→
Trap送出先IP		Trap送出		項目選択←
1	0. 0. 0. 0	する	[F・6]	
2	0. 0. 0. 0	する	[F・6]	
3	0. 0. 0. 0	する	[F・6]	
4	0. 0. 0. 0	する	[F・6]	決定

2) システム設定

イーサネットによるコントロール中、不用意に電源が切れることを防ぐために、システム設定のオートパワーオフを OFF に設定してください。

【参照】 LF 990 取扱説明書「5.12.1 オートパワーオフ時間の設定」

4. 本体

3) ETHERNET 設定関連の初期化

F・2 を押しながら電源を入れると ETHERNET 関連の項目が初期化されます。

下記に初期化される項目とデフォルトを示します。

表 4-1 ETHERNET 項目のデフォルト

項目	デフォルト
GET コミュニティ	LDRUser
SET コミュニティ	LDRAdm
TRAP コミュニティ	LDRAdm
ログイン ID	LF990
パスワード	LF990
標準 MIB sysContact	http://www.leader.co.jp
標準 MIB sysName	LF990
標準 MIB sysLocation	Here is it.

4) ソフトアップデート時の設定

ソフトアップデート直後は、“1) ETHERNET 設定” の項目、及び表 4-1 の項目は不定になる場合があります。

ソフトアップデート後は ETHERNET の各項目は初期化するか再度設定を行ってください。

4.2 機能

4.2.1 マクロ測定の設定

以下の画面で、マクロ測定の設定ができます。項目選択↑↓で項目を選択してから、選択▲▼◀▶で値を設定してください。設定完了を押すことで、値が確定します。

ここでは、本オプションで追加された項目のみ記載しています。

その他の項目については、LF 990 取扱説明書「5.11.4 マクロ測定の設定」を参照して下さい。

MENU → F・6 ↓次 → F・4 測定設定 → F・4 マクロ測定 →

測定設定
マクロ測定設定

データロギング しない する

データ保存 しない 手動 自動

保存先(自動) 内部 外部

アラーム保存 しない する

保存グループ名
DATA 000

自動保存位置 1～

設定完了

項目	説明
データ保存	マクロ測定完了後に、データを保存するかどうか選択します。保存する場合は、「手動」か「自動」が選択できます。

4. 本体

4.2.2 リモートコマンド

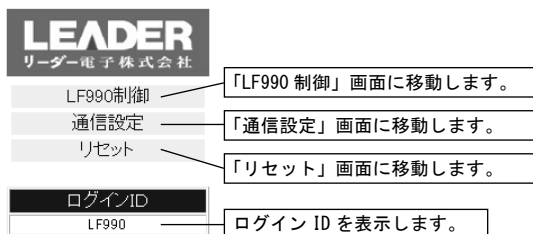
1) マクロ測定の設定

コマンド	送信パラメータ		説明・備考
MST	p1	0	データロギングしない、内部メモリーに保存
		1	データロギングする (p2~p6 は不要)
		2	データロギングしない、外部メモリーに保存
		?	問い合わせ (p2~p6 は不要)
	p2	0	手動 (p4~p6 は不要)
		1	自動
		2	保存しない (p3~p6 は不要)
	p3	0	アラーム保存しない
		1	アラーム保存する
	p4	1~99999 (内部メモリー) E1~E99999 (外部メモリー)	自動保存位置
	p5	ASCII コード 18 文字以内	データ名称
	p6	000~999	データ名称 開始番号

5.2 画面説明

■画面選択

画面の左上に下記のメニューが表示されます。メニューをクリックし、画面を切り替えます。



■LF990 制御画面

キーの上をクリックすることで、本体の設定が変更できます。(POWER キーの操作や、一部の設定はできません)

また、本体の操作を行うことで、ブラウザ上の表示画面も更新されます。画面の更新には、3 秒程度時間がかかります。



■通信設定画面

各種通信の設定を行います。



●SNMP コミュニティ設定

GET、SET、TRAP のコミュニティ名を設定します。

デフォルトは下記の設定です。

GET コミュニティ :LDRAUser

SET コミュニティ :LDRAAdm

TRAP コミュニティ:LDRAAdm

※ 使用できる文字は、半角英数字、* (アスタ)、- (マイナス)、. (ピリオド)、@ (アット)、_ (アンダーバー) で、20文字まで設定できます。

●TRAP 送出先設定

TRAP 送出先の IP アドレス、及び TRAP 送出の“する”、“しない”を設定します。

●HTTP ログイン、パスワード設定

ブラウザでの制御の場合のログイン名とパスワードを設定します。
デフォルトは下記の設定です。

ログイン ID:LF990 パスワード:LF990

- ※ 使用できる文字は、半角英数字、* (アスタ)、- (マイナス)、
. (ピリオド)、@ (アット)、_ (アンダーバー) で、20文字
まで設定できます。
- ※ ログイン ID、パスワードを忘れた場合は、本体にてログイン ID、
パスワードの初期化を行ってください。

【参照】「4. 本体の設定

3)ETHERNET 設定関連の初期化」

●適用

設定入力後、「適用」をクリックすると確定されます。設定入力後、Enter
キーでも確定されます。

●リセット

入力した設定を元に戻します。ただし、確定された設定は戻りません。

■リセット画面

本器のリセットを行います。



「OK」をクリックします。



※ リセット後の数秒間は本器が起動中状態になりますので、制御は行えません。

6. FTP によるファイル転送

本器からネットワークに接続された PC 等へファイルを転送する場合は、FTP を使用します。FTP の起動(※1)に関しては、お使いの PC 等の取扱説明書をご覧ください。

なお、本器でユーザー名とパスワードを変更することはできません。

※1 Windows XP での FTP の起動例：

スタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。

「FTP」に続けてスペースを入れて IP アドレスを入力し、OK を押します。

6.1 使用方法

FTP を起動すると、「User:」と表示されます。「LF990」と入力して、Enter キーを押してください。

```
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx
220 FTP Server ready
User (xxx.xxx.xxx.xxx: (none)): LF990
```

「Password:」と表示されます。「LF990」と入力して、Enter キーを押してください。このとき、入力文字は実際に表示されません。

```
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx
220 FTP Server ready
User (xxx.xxx.xxx.xxx: (none)): LF990
331 Password required
Password: LF990
```

「ftp>」と表示されます。

ファイルを PC 等に取り込むには、「GET」コマンドを実行してください。ファイルを本器に転送するには、「PUT」コマンドを実行してください。

```
Connected to xxx.xxx.xxx.xxx
220 FTP Server ready
User (xxx.xxx.xxx.xxx: (none)): LF990
331 Password required
Password: LF990
230 Logged in
ftp>
```

6.2 フォルダ構成

本体システム内部のフォルダ構成は、以下のようになっています。

```

D:
├─ BMP
│  └─ BNK0000..... 100 点ごとに分類
│     └─ 00000001. BMP..... 保存番号 1 の測定画面
│         :
├─ DAT
│  └─ BNK0000..... 100 点ごとに分類
│     └─ 00000001. CSV..... 保存番号 1 の測定データ
│         └─ :
│            └─ 00000100. CSV..... 保存番号 100 の測定データ
│                └─ BNK0001
│                    └─ 00000101. CSV..... 保存番号 101 の測定データ
│                        :
├─ MCR
│  └─ BNK0000..... 100 点ごとに分類
│     └─ 00000001. CSV..... 保存番号 1 のマクロ測定データ
├─ PRESET
│  └─ 00000001. PRG..... プリセット 1 のチャンネルテーブル
│  └─ 00000002. PRG..... プリセット 2 のチャンネルテーブル
│  └─ 00000003. PRG..... プリセット 3 のチャンネルテーブル
├─ PRG
│  └─ BNK0000..... 100 点ごとに分類
│     └─ 00000001. PRG..... 保存番号 1 のチャンネルテーブル

```

- ※ USB メモリーからデータを取り込む場合は、E ドライブを指定します。このときのフォルダ構成は、LF 990 取扱説明書の「5.5.3 マクロ測定データの保存」 「5.8 設定/データの一括コピー」を参照してください。
- ※ 本器へ転送するファイルは本器、または別の本体で作成したファイルを使用してください。PC で書き換えたデータを使用した場合の動作は保証しません。

7. SNMP によるコントロール

SNMP (Simple Network Management Protocol) を使用して、SNMP マネージャから本体の設定を確認できます。また、エラー発生時には、本体から SNMP マネージャへ TRAP で通知します。

7.1 使用方法

- 1) 本体側面パネルの ETHERNET 端子にケーブルを接続します。
【参照】 「2.1 側面パネル」
- 2) SNMP マネージャを起動します。
本器に SNMP マネージャは付属していません。お客様自身で用意してください。

コミュニティ名のデフォルトは以下のとおりです。

Read Community : LDRUser

Write Community : LDRAdm

- ※ ブラウザ上よりコミュニティ名の設定が行えます。
【参照】 「5.2 画面説明 ■通信設定画面」
- 3) SNMP マネージャから SET 操作を行い、下記項目に SNMP マネージャの IP アドレスを設定します。
TRAP 情報を取得する際に、この操作を行ってください。
1. 3. 6. 1. 4. 1. leader (20111). 1f990 (20). 1f990ST1 (1). 120trapTBL (7) 120trapIpTBL (2). 120trapManagerIp (1). 0
 - 4) 本体を再起動します。
本体起動時に SNMP マネージャで、標準 TRAP 「ColdStart」が受信できることを確認してください。

※ SNMP バージョンは、SNMPv1 に対応しています。

※ SMI 定義は以下のとおりです。

```
IMPORTS
MODULE-IDENTITY, OBJECT-TYPE, NOTIFICATION-TYPE, enterprises
    FROM SNMPv2-SMI
DisplayString
    FROM SNMPv2-TC
OBJECT-GROUP, MODULE-COMPLIANCE
    FROM SNMPv2-Conf;
```

7.2 標準 MIB

●Access について

表中「Access」の意味は、以下のとおりです。

R/O: SNMP マネージャーから取得可能な情報

R/W: SNMP マネージャーからの取得と設定が可能な情報

●Support について

本器は RFC1213 (MIB-II) に対応していますが、一部対応していない項目があります。表中「Support」の意味は、以下のとおりです。

○: 本来の定義のままサポート

△: 本来は読み書き可能だが、本器では読み込みのみサポート

×: サポートしない

表 7-1 system グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
sysDescr	system.1	DisplayString	R/O	○
sysObjectID	system.2	ObjectID	R/O	○
sysUpTime	system.3	TimeTicks	R/O	○
sysContact (※1)	system.4	DisplayString	R/W	○
sysName (※1)	system.5	DisplayString	R/W	○
sysLocation (※1)	system.6	DisplayString	R/W	○
sysServices	system.7	INTEGER	R/O	○

※1 40 バイト以下に設定してください。

デフォルトは下記になります。

sysContact: <http://www.leader.co.jp>

sysName: LF990

sysLocation: Here is it.

表 7-2 interface グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
ifNumber	interfaces.1	INTEGER	R/0	○
ifTable	interfaces.2	Aggregate	-	○
ifEntry	ifTable.1	Aggregate	-	○
ifIndex	ifEntry.1	INTEGER	R/0	○
ifDescr	ifEntry.2	DisplayString	R/0	○
ifType	ifEntry.3	INTEGER	R/0	○
ifMtu	ifEntry.4	INTEGER	R/0	○
ifSpeed	ifEntry.5	Gauge	R/0	○
ifPhysAddress	ifEntry.6	OctetString	R/0	○
ifAdminStatus	ifEntry.7	INTEGER	R/0	△
ifOperStatus	ifEntry.8	INTEGER	R/0	△
ifLastChange	ifEntry.9	TimeTicks	R/0	○
ifInOctets	ifEntry.10	Counter	R/0	○
ifInUcastPkts	ifEntry.11	Counter	R/0	○
ifInNUcastPkts	ifEntry.12	Counter	R/0	○
ifInDiscards	ifEntry.13	Counter	R/0	○
ifInErrors	ifEntry.14	Counter	R/0	○
ifInUnknownProtos	ifEntry.15	Counter	R/0	○
ifOutOctets	ifEntry.16	Counter	R/0	○
ifOutUcastPkts	ifEntry.17	Counter	R/0	○
ifOutNUcastPkts	ifEntry.18	Counter	R/0	○
ifOutDiscards	ifEntry.19	Counter	R/0	○
ifOutErrors	ifEntry.20	Counter	R/0	○
ifOutQLen	ifEntry.21	Gauge	R/0	○
ifSpecific	ifEntry.22	ObjectID	R/0	○

表 7-3 ip グループ (RFC1354)

MIB	OID	Syntax	Access	Support
ipForwarding	ip. 1	INTEGER	R/0	○
ipDefaultTTL	ip. 2	INTEGER	R/0	○
ipInReceives	ip. 3	Counter	R/0	○
ipInHdrErrors	ip. 4	Counter	R/0	○
ipInAddrErrors	ip. 5	Counter	R/0	○
ipForwDatagrams	ip. 6	Counter	R/0	○
ipInUnknownProts	ip. 7	Counter	R/0	○
ipInDiscards	ip. 8	Counter	R/0	○
ipInDelivers	ip. 9	Counter	R/0	○
ipOutRequests	ip. 10	Counter	R/0	○
ipOutDiscards	ip. 11	Counter	R/0	○
ipOutNoRoutes	ip. 12	Counter	R/0	○
ipReasmTimeout	ip. 13	INTEGER	R/0	○
ipReasmReqds	ip. 14	Counter	R/0	○
ipReasmOKs	ip. 15	Counter	R/0	○
ipReasmFails	ip. 16	Counter	R/0	○
ipFragOKs	ip. 17	Counter	R/0	○
ipFragFails	ip. 18	Counter	R/0	○
ipFragCreates	ip. 19	Counter	R/0	○
ipAddrTable	ip. 20	Aggregate	-	○
ipAddrEntry	ipAddrTable. 1	Aggregate	-	○
ipAdEntAddr	ipAddrEntry. 1	IpAddress	R/0	○
ipAdEntIfIndex	ipAddrEntry. 2	INTEGER	R/0	○
ipAdEntNetMask	ipAddrEntry. 3	IpAddress	R/0	○
ipAdEntBcastAddr	ipAddrEntry. 4	INTEGER	R/0	○
ipAdEntReasmMaxSize	ipAddrEntry. 5	INTEGER	R/0	○
ipNetToMediaTable	ip. 22	Aggregate	-	○
ipNetToMediaEntry	ipNetToMediaTable. 1	Aggregate	-	○
ipNetToMediaIfIndex	ipNetToMediaEntry. 1	INTEGER	R/0	△
ipNetToMediaPhysAddress	ipNetToMediaEntry. 2	OctetString	R/0	△
ipNetToMediaNetAddress	ipNetToMediaEntry. 3	IpAddress	R/0	△
ipNetToMediaType	ipNetToMediaEntry. 4	INTEGER	R/0	△
ipRoutingDiscards	ip. 23	Counter	R/0	○

7. SNMP によるコントロール

表 7-4 icmp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
icmpInMsgs	icmp.1	Counter	R/0	○
icmpInErrors	icmp.2	Counter	R/0	○
icmpInDestUnreachs	icmp.3	Counter	R/0	○
icmpInTimeExcds	icmp.4	Counter	R/0	○
icmpInParmProbs	icmp.5	Counter	R/0	○
icmpInSrcQuenchs	icmp.6	Counter	R/0	○
icmpInRedirects	icmp.7	Counter	R/0	○
icmpInEchos	icmp.8	Counter	R/0	○
icmpInEchoReps	icmp.9	Counter	R/0	○
icmpInTimestamps	icmp.10	Counter	R/0	○
icmpInTimestampReps	icmp.11	Counter	R/0	○
icmpInAddrMasks	icmp.12	Counter	R/0	○
icmpInAddrMaskReps	icmp.13	Counter	R/0	○
icmpOutMsgs	icmp.14	Counter	R/0	○
icmpOutErrors	icmp.15	Counter	R/0	○
icmpOutDestUnreachs	icmp.16	Counter	R/0	○
icmpOutTimeExcds	icmp.17	Counter	R/0	○
icmpOutParmProbs	icmp.18	Counter	R/0	○
icmpOutSrcQuenchs	icmp.19	Counter	R/0	○
icmpOutRedirects	icmp.20	Counter	R/0	○
icmpOutEchos	icmp.21	Counter	R/0	○
icmpOutEchoReps	icmp.22	Counter	R/0	○
icmpOutTimestamps	icmp.23	Counter	R/0	○
icmpOutTimestampReps	icmp.24	Counter	R/0	○
icmpOutAddrMasks	icmp.25	Counter	R/0	○
icmpOutAddrMaskReps	icmp.26	Counter	R/0	○

表 7-5 tcp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
tcpRtoAlgorithm	tcp.1	INTEGER	R/0	○
tcpRtoMin	tcp.2	INTEGER	R/0	○
tcpRtoMax	tcp.3	INTEGER	R/0	○
tcpMaxConn	tcp.4	INTEGER	R/0	○
tcpActiveOpens	tcp.5	Counter	R/0	○
tcpPassiveOpens	tcp.6	Counter	R/0	○
tcpAttemptFails	tcp.7	Counter	R/0	○
tcpEstabResets	tcp.8	Counter	R/0	○
tcpCurrEstab	tcp.9	Gauge	R/0	○
tcpInSegs	tcp.10	Counter	R/0	○
tcpOutSegs	tcp.11	Counter	R/0	○
tcpRetransSegs	tcp.12	Counter	R/0	○
tcpConnTable	tcp.13	Aggregate	-	○
tcpConnEntry	tcpConnTable.1	Aggregate	-	○
tcpConnState	tcpConnEntry.1	INTEGER	R/0	△
tcpConnLocalAddress	tcpConnEntry.2	IpAddress	R/0	○
tcpConnLocalPort	tcpConnEntry.3	INTEGER	R/0	○
tcpConnRemAddress	tcpConnEntry.4	IpAddress	R/0	○
tcpConnRemPort	tcpConnEntry.5	INTEGER	R/0	○
tcpInErrs	tcp.14	Counter	R/0	○
tcpOutRsts	tcp.15	Counter	R/0	○

表 7-6 udp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
udpInDatagrams	udp.1	Counter	R/0	○
udpNoPorts	udp.2	Counter	R/0	○
udpInErrors	udp.3	Counter	R/0	○
udpOutDatagrams	udp.4	Counter	R/0	○
udpTable	udp.5	Aggregate	-	○
udpEntry	udpTable.1	Aggregate	-	○
udpLocalAddress	udpEntry.1	IpAddress	R/0	○
udpLocalPort	udpEntry.2	INTEGER	R/0	○

表 7-7 snmp グループ

MIB	OID	Syntax	Access	Support
snmpInPkts	snmp. 1	Counter	R/0	○
snmpOutPkts	snmp. 2	Counter	R/0	○
snmpInBadVersions	snmp. 3	Counter	R/0	○
snmpInBadCommunityNames	snmp. 4	Counter	R/0	○
snmpInBadCommunityUses	snmp. 5	Counter	R/0	○
snmpInASNParseErrs	snmp. 6	Counter	R/0	○
snmpInTooBigs	snmp. 8	Counter	R/0	○
snmpInNoSuchNames	snmp. 9	Counter	R/0	○
snmpInBadValues	snmp. 10	Counter	R/0	○
snmpInReadOnlyS	snmp. 11	Counter	R/0	○
snmpInGenErrs	snmp. 12	Counter	R/0	○
snmpInTotalReqVars	snmp. 13	Counter	R/0	○
snmpInTotalSetVars	snmp. 14	Counter	R/0	○
snmpInGetRequests	snmp. 15	Counter	R/0	○
snmpInGetNexts	snmp. 16	Counter	R/0	○
snmpInSetRequests	snmp. 17	Counter	R/0	○
snmpInGetResponses	snmp. 18	Counter	R/0	○
snmpInTraps	snmp. 19	Counter	R/0	○
snmpOutTooBigs	snmp. 20	Counter	R/0	○
snmpOutNoSuchNames	snmp. 21	Counter	R/0	○
snmpOutBadValues	snmp. 22	Counter	R/0	○
snmpOutGenErrs	snmp. 24	Counter	R/0	○
snmpOutGetRequests	snmp. 25	Counter	R/0	○
snmpOutGetNexts	snmp. 26	Counter	R/0	○
snmpOutSetRequests	snmp. 27	Counter	R/0	○
snmpOutGetResponses	snmp. 28	Counter	R/0	○
snmpOutTraps	snmp. 29	Counter	R/0	○
snmpEnableAuthenTraps	snmp. 30	INTEGER	R/W	○

7.3 拡張 MIB

●企業番号について

リーダー電子の企業番号(Enterprise Number)は「20111」です。
 iso(1).org(3).dod(6).internet(1).private(4).enterprises(1).leader(20111)

●拡張 MIB ファイルについて

FTP を使用して、本体の C ドライブからダウンロードしてください。
 ファイル名は「1f990.my」です。
 また、弊社ホームページより拡張 MIB ファイルをダウンロードすることも可能です。

●拡張 MIB 構造

```
1f990 OBJECT IDENTIFIER ::= { leader 20 }
1f990ST1 OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990 1 }
120basicContTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 1 }
120measContTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 2 }
120measMcrTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 3 }
120chTableEditTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 4 }
120measSetupTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 5 }
120sysSetupTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 6 }
120trapTBL OBJECT IDENTIFIER ::= { 1f990ST1 7 }
```

●Access について

表中「Access」の意味は、以下のとおりです。

R/O: SNMP マネージャーから取得可能な情報
 R/W: SNMP マネージャーからの取得と設定が可能な情報

7. SNMP によるコントロール

拡張 MIB の一覧表を以下に示します。内容の詳細は、「7.4 拡張 MIB の詳細」「7.6 Variable Binding List」のなかで、下表「No.」に対応する項目を参照してください。

表 7-8 I20basicContTBL (1)グループ

No.	MIB	OID	Access
1	I20basicContARR	I20basicContTBL.1	R/W
2	I20basicContPST	I20basicContTBL.2	R/W
-	I20basicContPrgTBL	I20basicContTBL.3	-
3	I20basicContSetPRG	I20basicContPrgTBL.1	R/W
-	I20basicContStatePrgTBL	I20basicContPrgTBL.2	-
4	I20basicContReqPrgNum	I20basicContStatePrgTBL.1	R/W
5	I20basicContExistPrg	I20basicContStatePrgTBL.2	R/O
6	I20basicContReqPrgMem	I20basicContStatePrgTBL.3	R/W
-	I20basicContDatTBL	I20basicContTBL.4	-
7	I20basicContSetDAT	I20basicContDatTBL.1	R/W
-	I20basicContStateDatTBL	I20basicContDatTBL.2	-
8	I20basicContReqDatNum	I20basicContStateDatTBL.1	R/W
9	I20basicContExistDat	I20basicContStateDatTBL.2	R/O
10	I20basicContReqDatMem	I20basicContStateDatTBL.3	R/W
11	I20basicContMemCAP	I20basicContTBL.5	R/O
-	I20basicContCpyTBL	I20basicContTBL.6	-
12	I20basicContCPY	I20basicContCpyTBL.1	R/W
13	I20basicContStateCPY	I20basicContCpyTBL.2	R/O
14	I20basicContExtMEM	I20basicContTBL.7	R/O
15	I20basicContExtMEMCap	I20basicContTBL.8	R/O
16	I20basicContMDT	I20basicContTBL.9	R/O
17	I20basicContVOL	I20basicContTBL.10	R/O

7. SNMP によるコントロール

表 7-9 I20measContTBL (2) グループ

No.	MIB	OID	Access
18	I20measContMPS	I20measContTBL. 1	R/W
-	I20measContChNumTBL	I20measContTBL. 2	-
19	I20measContCHN	I20measContChNumTBL. 1	R/W
20	I20measContCHMAX	I20measContChNumTBL. 2	R/O
21	I20measContPEK	I20measContTBL. 3	R/W
22	I20measContDCO	I20measContTBL. 4	R/W
23	I20measContDUA	I20measContTBL. 5	R/W
24	I20measContLEV	I20measContTBL. 6	R/O
25	I20measContSGL	I20measContTBL. 7	R/W
26	I20measContSPE	I20measContTBL. 8	R/W
27	I20measContPFL	I20measContTBL. 9	R/W
28	I20measContCUR	I20measContTBL. 10	R/W
29	I20measContGNE	I20measContTBL. 11	R/W
30	I20measContLYR	I20measContTBL. 12	R/W

表 7-10 I20measMcrTBL (3) グループ

No.	MIB	OID	Access
31	I20measMcrExeMId	I20measMcrTBL. 1	R/W
32	I20measMcrStaTime	I20measMcrTBL. 2	R/W
33	I20measMcrEndTime	I20measMcrTBL. 3	R/W
34	I20measMcrCount	I20measMcrTBL. 4	R/W
35	I20measMcrTotalTime	I20measMcrTBL. 5	R/O
-	I20measMcrSeqTBL	I20measMcrTBL. 6	-
36	I20measMcrSeq1	I20measMcrSeqTBL. 1	R/W
	I20measMcrSeq2	I20measMcrSeqTBL. 2	R/W
	I20measMcrSeq3	I20measMcrSeqTBL. 3	R/W
	I20measMcrSeq4	I20measMcrSeqTBL. 4	R/W
-	I20measMcrMcr1TBL	I20measMcrTBL. 7	-
37	I20measMcrMcr1Tb1No	I20measMcrMcr1TBL. 1	R/W
38	I20measMcrMcr1Tb1Name	I20measMcrMcr1TBL. 2	R/O
39	I20measMcrMcr1Var1	I20measMcrMcr1TBL. 3	R/W
40	I20measMcrMcr1DCOut	I20measMcrMcr1TBL. 4	R/W
41	I20measMcrMcr1SetTime	I20measMcrMcr1TBL. 5	R/W
42	I20measMcrMcr1FastTime	I20measMcrMcr1TBL. 6	R/O
-	I20measMcrMcr2TBL	I20measMcrTBL. 8	-
37	I20measMcrMcr2Tb1No	I20measMcrMcr2TBL. 1	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
38	l20measMcrMcr2TblName	l20measMcrMcr2TBL.2	R/O
39	l20measMcrMcr2Var i	l20measMcrMcr2TBL.3	R/W
40	l20measMcrMcr2DCOut	l20measMcrMcr2TBL.4	R/W
41	l20measMcrMcr2SetTime	l20measMcrMcr2TBL.5	R/W
42	l20measMcrMcr2FastTime	l20measMcrMcr2TBL.6	R/O
-	l20measMcrMcr3TBL	l20measMcrTBL.9	-
37	l20measMcrMcr3TblNo	l20measMcrMcr3TBL.1	R/W
38	l20measMcrMcr3TblName	l20measMcrMcr3TBL.2	R/O
39	l20measMcrMcr3Var i	l20measMcrMcr3TBL.3	R/W
40	l20measMcrMcr3DCOut	l20measMcrMcr3TBL.4	R/W
41	l20measMcrMcr3SetTime	l20measMcrMcr3TBL.5	R/W
42	l20measMcrMcr3FastTime	l20measMcrMcr3TBL.6	R/O
-	l20measMcrMcr4TBL	l20measMcrTBL.10	-
37	l20measMcrMcr4TblNo	l20measMcrMcr4TBL.1	R/W
38	l20measMcrMcr4TblName	l20measMcrMcr4TBL.2	R/O
39	l20measMcrMcr4Var i	l20measMcrMcr4TBL.3	R/W
40	l20measMcrMcr4DCOut	l20measMcrMcr4TBL.4	R/W
41	l20measMcrMcr4SetTime	l20measMcrMcr4TBL.5	R/W
42	l20measMcrMcr4FastTime	l20measMcrMcr4TBL.6	R/O
43	l20measMcrExe	l20measMcrTBL.11	R/W

表 7-11 l20chTableEditTBL (4) グループ

No.	MIB	OID	Access
-	l20chTableEditCHDTBL	l20chTableEditTBL.1	-
44	l20chTableEditSetCHD	l20chTableEditCHDTBL.1	R/W
45	l20chTableEditReqCHD	l20chTableEditCHDTBL.2	R/W
46	l20chTableEditStatCHD	l20chTableEditCHDTBL.3	R/O
47	l20chTableEditInsDel	l20chTableEditTBL.2	R/W
48	l20chTableEditANX	l20chTableEditTBL.3	R/W
49	l20chTableEditMOD	l20chTableEditTBL.4	R/W
50	l20chTableEditSMR	l20chTableEditTBL.5	R/W
51	l20chTableEditDVB	l20chTableEditTBL.6	R/W
52	l20chTableEditDCV	l20chTableEditTBL.7	R/W

表 7-12 I20measSetupTBL (5) グループ

No.	MIB	OID	Access
53	I20measSetupUNT	I20measSetupTBL. 1	R/W
-	I20measSetupOfsTBL	I20measSetupTBL. 2	-
54	I20measSetupVUCatv5mOFS	I20measSetupOfsTBL. 1	R/W
	I20measSetupVUCatv870mOFS	I20measSetupOfsTBL. 2	R/W
	I20measSetupSat950mOFS	I20measSetupOfsTBL. 3	R/W
	I20measSetupSat2600mOFS	I20measSetupOfsTBL. 4	R/W
-	I20measSetupThr TBL	I20measSetupTBL. 3	-
-	I20measSetupISDBTThr TBL	I20measSetupThr TBL. 1	-
-	I20measSetupISDBTLevThr TBL	I20measSetupISDBTThr TBL. 1	-
55	I20measSetupISDBTLevThrH	I20measSetupISDBTLevThr TBL. 1	R/W
	I20measSetupISDBTLevThrL	I20measSetupISDBTLevThr TBL. 2	R/W
-	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL	I20measSetupISDBTThr TBL. 2	-
56	I20measSetupISDBTModThr	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 1	R/W
57	I20measSetupISDBTPreBer ThrH	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 2	R/W
	I20measSetupISDBTPreBer ThrL	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 3	R/W
58	I20measSetupISDBTPstBer ThrH	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 4	R/W
	I20measSetupISDBTPstBer ThrL	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 5	R/W
59	I20measSetupISDBTMer ThrH	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 6	R/W
	I20measSetupISDBTMer ThrL	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 7	R/W
60	I20measSetupISDBTCnThrH	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 8	R/W
	I20measSetupISDBTCnThrL	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 9	R/W
A1	I20measSetupISDBTPer ThrH	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 10	R/W
	I20measSetupISDBTPer ThrL	I20measSetupISDBTMerBer Thr TBL. 11	R/W
-	I20measSetupCATVThr TBL	I20measSetupThr TBL. 2	-
-	I20measSetupCATVLevThr TBL	I20measSetupCATVThr TBL. 1	-
61	I20measSetupCATVLevThrH	I20measSetupCATVLevThr TBL. 1	R/W
	I20measSetupCATVLevThrL	I20measSetupCATVLevThr TBL. 2	R/W
-	I20measSetupCATVMerBer Thr TBL	I20measSetupCATVThr TBL. 2	-
62	I20measSetupCATVModThr	I20measSetupCATVMerBer Thr TBL. 1	R/W
63	I20measSetupCATVBer ThrH	I20measSetupCATVMerBer Thr TBL. 2	R/W
	I20measSetupCATVBer ThrL	I20measSetupCATVMerBer Thr TBL. 3	R/W
64	I20measSetupCATVMerThrH	I20measSetupCATVMerBer Thr TBL. 4	R/W
	I20measSetupCATVMerThrL	I20measSetupCATVMerBer Thr TBL. 5	R/W
-	I20measSetupBSDigiThr TBL	I20measSetupThr TBL. 3	-
-	I20measSetupBSDigiLevThr TBL	I20measSetupBSDigiThr TBL. 1	-
65	I20measSetupBSDigiLevThrH	I20measSetupBSDigiLevThr TBL. 1	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MTB	OID	Access
	I20measSetupBSDigiLevThrL	I20measSetupBSDigiLevThrTBL. 2	R/W
-	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL	I20measSetupBSDigiThrTBL. 2	-
66	I20measSetupBSDigiBerThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 1	R/W
	I20measSetupBSDigiBerThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 2	R/W
67	I20measSetupBSDigiMerThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 3	R/W
	I20measSetupBSDigiMerThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 4	R/W
68	I20measSetupBSDigiCn1ThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 5	R/W
	I20measSetupBSDigiCn1ThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 6	R/W
69	I20measSetupBSDigiCn2ThrH	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 7	R/W
	I20measSetupBSDigiCn2ThrL	I20measSetupBSDigiMerBerThrTBL. 8	R/W
-	I20measSetupBSAnaThrTBL	I20measSetupThrTBL. 4	-
70	I20measSetupBSAnaLevThrH	I20measSetupBSAnaThrTBL. 1	R/W
	I20measSetupBSAnaLevThrL	I20measSetupBSAnaThrTBL. 2	R/W
-	I20measSetupISDBSThrTBL	I20measSetupThrTBL. 5	-
-	I20measSetupISDBSLevThrTBL	I20measSetupISDBSThrTBL. 1	-
71	I20measSetupISDBSLevThrH	I20measSetupISDBSLevThrTBL. 1	R/W
	I20measSetupISDBSLevThrL	I20measSetupISDBSLevThrTBL. 2	R/W
-	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL	I20measSetupISDBSThrTBL. 2	-
72	I20measSetupISDBSModThr	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 1	R/W
73	I20measSetupISDBSBerThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 2	R/W
	I20measSetupISDBSBerThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 3	R/W
74	I20measSetupISDBSMerThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 4	R/W
	I20measSetupISDBSMerThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 5	R/W
75	I20measSetupISDBScn1ThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 6	R/W
	I20measSetupISDBScn1ThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 7	R/W
76	I20measSetupISDBScn2ThrH	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 8	R/W
	I20measSetupISDBScn2ThrL	I20measSetupISDBSMerBerThrTBL. 9	R/W
-	I20measSetupCSThrTBL	I20measSetupThrTBL. 6	-
-	I20measSetupCSLevThrTBL	I20measSetupCSThrTBL. 1	-
77	I20measSetupCSLevThrH	I20measSetupCSLevThrTBL. 1	R/W
	I20measSetupCSLevThrL	I20measSetupCSLevThrTBL. 2	R/W
-	I20measSetupCSMerBerThrTBL	I20measSetupCSThrTBL. 2	-
78	I20measSetupCSModThr	I20measSetupCSMerBerThrTBL. 1	R/W
79	I20measSetupCSBerThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL. 2	R/W
	I20measSetupCSBerThrL	I20measSetupCSMerBerThrTBL. 3	R/W
80	I20measSetupCSMerThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL. 4	R/W
	I20measSetupCSMerThrL	I20measSetupCSMerBerThrTBL. 5	R/W
81	I20measSetupCSCn1ThrH	I20measSetupCSMerBerThrTBL. 6	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
	l20measSetupCSCn1ThrL	l20measSetupCSMerBerThrTBL. 7	R/W
82	l20measSetupCSCn2ThrH	l20measSetupCSMerBerThrTBL. 8	R/W
	l20measSetupCSCn2ThrL	l20measSetupCSMerBerThrTBL. 9	R/W
-	l20measSetupBSPassThrTBL	l20measSetupThrTBL. 7	-
83	l20measSetupBSPassLevThrH	l20measSetupBSPassThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupBSPassLevThrL	l20measSetupBSPassThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupShin2ThrTBL	l20measSetupThrTBL. 8	-
84	l20measSetupShin2LevThrH	l20measSetupShin2ThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupShin2LevThrL	l20measSetupShin2ThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupVideoThrTBL	l20measSetupThrTBL. 9	-
-	l20measSetupVideoLevThrTBL	l20measSetupVideoThrTBL. 1	-
85	l20measSetupVideoLevThrH	l20measSetupVideoLevThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupVideoLevThrL	l20measSetupVideoLevThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupVideoVSThrTBL	l20measSetupVideoThrTBL. 2	-
86	l20measSetupVideoVsThrH	l20measSetupVideoVSThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupVideoVsThrL	l20measSetupVideoVSThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupSoundThrTBL	l20measSetupThrTBL. 10	-
-	l20measSetupSoundLevThrTBL	l20measSetupSoundThrTBL. 1	-
87	l20measSetupSoundLevThrH	l20measSetupSoundLevThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupSoundLevThrL	l20measSetupSoundLevThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupSoundVSThrTBL	l20measSetupSoundThrTBL. 2	-
88	l20measSetupSoundVsThrH	l20measSetupSoundVSThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupSoundVsThrL	l20measSetupSoundVSThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupCWThrTBL	l20measSetupThrTBL. 11	-
89	l20measSetupCWLevThrH	l20measSetupCWThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupCWLevThrL	l20measSetupCWThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupLess300kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 12	-
90	l20measSetup300kHzULevThrH	l20measSetupLess300kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup300kHzULevThrL	l20measSetupLess300kHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup300kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 13	-
91	l20measSetup300kHzLevThrH	l20measSetup300kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup300kHzLevThrL	l20measSetup300kHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup375kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 14	-
92	l20measSetup375kHzLevThrH	l20measSetup375kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup375kHzLevThrL	l20measSetup375kHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup400kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 15	-
93	l20measSetup400kHzLevThrH	l20measSetup400kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup400kHzLevThrL	l20measSetup400kHzThrTBL. 2	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
-	l20measSetup600kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 16	-
94	l20measSetup600kHzLevThrH	l20measSetup600kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup600kHzLevThrL	l20measSetup600kHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup750kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 17	-
95	l20measSetup750kHzLevThrH	l20measSetup750kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup750kHzLevThrL	l20measSetup750kHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup800kHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 18	-
96	l20measSetup800kHzLevThrH	l20measSetup800kHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup800kHzLevThrL	l20measSetup800kHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup1po0MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 19	-
97	l20measSetup1po0MHzLevThrH	l20measSetup1po0MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup1po0MHzLevThrL	l20measSetup1po0MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup1po5MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 20	-
98	l20measSetup1po5MHzLevThrH	l20measSetup1po5MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup1po5MHzLevThrL	l20measSetup1po5MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup1po6MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 21	-
99	l20measSetup1po6MHzLevThrH	l20measSetup1po6MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup1po6MHzLevThrL	l20measSetup1po6MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup1po8MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 22	-
100	l20measSetup1po8MHzLevThrH	l20measSetup1po8MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup1po8MHzLevThrL	l20measSetup1po8MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup2po0MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 23	-
101	l20measSetup2po0MHzLevThrH	l20measSetup2po0MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup2po0MHzLevThrL	l20measSetup2po0MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup3po0MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 24	-
102	l20measSetup3po0MHzLevThrH	l20measSetup3po0MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup3po0MHzLevThrL	l20measSetup3po0MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup3po2MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 25	-
103	l20measSetup3po2MHzLevThrH	l20measSetup3po2MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup3po2MHzLevThrL	l20measSetup3po2MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetup6po0MHzThrTBL	l20measSetupThrTBL. 26	-
104	l20measSetup6po0MHzLevThrH	l20measSetup6po0MHzThrTBL. 1	R/W
	l20measSetup6po0MHzLevThrL	l20measSetup6po0MHzThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupISDBTmmAThrTBL	l20measSetupThrTBL. 27	-
-	l20measSetupISDBTmmALevThrTBL	l20measSetupISDBTmmATHrTBL. 1	-
A2	l20measSetupISDBTmmALevThrH	l20measSetupISDBTmmALevThrTBL. 1	R/W
	l20measSetupISDBTmmALevThrL	l20measSetupISDBTmmALevThrTBL. 2	R/W
-	l20measSetupISDBTmmAmerBerThrTBL	l20measSetupISDBTmmATHrTBL. 2	-

7. SNMP によるコントロール

No.	MTB	OID	Access
A3	I20measSetupISDBTmmModThr	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.1	R/W
A4	I20measSetupISDBTmmPreBerThrH	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.2	R/W
	I20measSetupISDBTmmPreBerThrL	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.3	R/W
A5	I20measSetupISDBTmmPstBerThrH	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.4	R/W
	I20measSetupISDBTmmPstBerThrL	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.5	R/W
A6	I20measSetupISDBTmmPerThrH	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.6	R/W
	I20measSetupISDBTmmPerThrL	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.7	R/W
A7	I20measSetupISDBTmmAmerThrH	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.8	R/W
	I20measSetupISDBTmmAmerThrL	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.9	R/W
A8	I20measSetupISDBTmmACnThrH	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.10	R/W
	I20measSetupISDBTmmACnThrL	I20measSetupISDBTmmAmerBerThr.TBL.11	R/W
-	I20measSetupISDBTmmBThr.TBL	I20measSetupThr.TBL.28	-
-	I20measSetupISDBTmmBLevThr.TBL	I20measSetupISDBTmmBThr.TBL.1	-
A9	I20measSetupISDBTmmBLevThrH	I20measSetupISDBTmmBLevThr.TBL.1	R/W
	I20measSetupISDBTmmBLevThrL	I20measSetupISDBTmmBLevThr.TBL.2	R/W
-	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL	I20measSetupISDBTmmBThr.TBL.2	-
A10	I20measSetupISDBTmmBModThr	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.1	R/W
A11	I20measSetupISDBTmmBPreBerThrH	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.2	R/W
	I20measSetupISDBTmmBPreBerThrL	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.3	R/W
A12	I20measSetupISDBTmmBPstBerThrH	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.4	R/W
	I20measSetupISDBTmmBPstBerThrL	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.5	R/W
A13	I20measSetupISDBTmmBPerThrH	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.6	R/W
	I20measSetupISDBTmmBPerThrL	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.7	R/W
A14	I20measSetupISDBTmmBMerThrH	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.8	R/W
	I20measSetupISDBTmmBMerThrL	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.9	R/W
A15	I20measSetupISDBTmmBCnThrH	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.10	R/W
	I20measSetupISDBTmmBCnThrL	I20measSetupISDBTmmBMerBerThr.TBL.11	R/W
-	I20measSetupMst.TBL	I20measSetup.TBL.4	-
105	I20measSetupDestinationMST	I20measSetupMst.TBL.1	R/W
106	I20measSetupAutoSaveMST	I20measSetupMst.TBL.2	R/W
107	I20measSetupAlarmMST	I20measSetupMst.TBL.3	R/W
108	I20measSetupAutoSavePosMST	I20measSetupMst.TBL.4	R/W
109	I20measSetupGroupNameMST	I20measSetupMst.TBL.5	R/W
110	I20measSetupGroupNumberMST	I20measSetupMst.TBL.6	R/W
111	I20measSetupLogMST	I20measSetupMst.TBL.7	R/W
112	I20measSetupBER	I20measSetup.TBL.5	R/W
113	I20measSetupCPM	I20measSetup.TBL.6	R/W
114	I20measSetupCNI	I20measSetup.TBL.7	R/W

7. SNMP によるコントロール

No.	MIB	OID	Access
-	I20measSetupSmpTBL	I20measSetupTBL. 8	-
115	I20measSetupVUSMP	I20measSetupSmpTBL. 1	R/W
116	I20measSetupCatvSMP	I20measSetupSmpTBL. 2	R/W
117	I20measSetupSatSMP	I20measSetupSmpTBL. 3	R/W
118	I20measSetupSHB	I20measSetupTBL. 9	R/W
-	I20measSetupCHSearchTBL	I20measSetupTBL. 10	-
119	I20measSetupCHSearchQAM	I20measSetupCHSearchTBL. 1	R/W
120	I20measSetupCHSearchDCOut	I20measSetupCHSearchTBL. 2	R/W
121	I20measSetupCHSearchDCVolt	I20measSetupCHSearchTBL. 3	R/W

※ No. A1～A15 は特注用の MIB です。標準品では使用できません。

表 7-13 I20sysSetupTBL (6) グループ

No.	MIB	OID	Access
122	I20sysSetupAPC	I20sysSetupTBL. 1	R/W
123	I20sysSetupBRT	I20sysSetupTBL. 2	R/W
124	I20sysSetupBEP	I20sysSetupTBL. 3	R/W
125	I20sysSetupREG	I20sysSetupTBL. 4	R/W
126	I20sysSetupPRT	I20sysSetupTBL. 5	R/W
127	I20sysSetupLNG	I20sysSetupTBL. 6	R/W
128	I20sysSetupDTE	I20sysSetupTBL. 7	R/W
129	I20sysSetupRST	I20sysSetupTBL. 8	R/W

表 7-14 I20trapTBL (7) グループ

No.	MIB	OID	Access
-	I20trapRcvStatTBL	I20trapTBL. 1	-
index 1	I20trapRcvStatErrCnt	I20trapRcvStatTBL. 1	R/O
index 2	I20trapChNum	I20trapRcvStatTBL. 2	R/O
index 3	I20trapChDat	I20trapRcvStatTBL. 3	R/O
index 4	I20trapLock	I20trapRcvStatTBL. 4	R/O
index 5	I20trapJudgLev	I20trapRcvStatTBL. 5	R/O
index 6	I20trapJudgMerCn	I20trapRcvStatTBL. 6	R/O
index 7	I20trapJudgBer	I20trapRcvStatTBL. 7	R/O
index 8	I20trapJudgVs	I20trapRcvStatTBL. 8	R/O
index 9	I20trapValLev	I20trapRcvStatTBL. 9	R/O
index 10	I20trapValMerCn	I20trapRcvStatTBL. 10	R/O
index 11	I20trapValBer	I20trapRcvStatTBL. 11	R/O
index 12	I20trapValVs	I20trapRcvStatTBL. 12	R/O
index 13	I20trapLockDual	I20trapRcvStatTBL. 13	R/O
index 14	I20trapJudgLevDual	I20trapRcvStatTBL. 14	R/O
index 15	I20trapJudgMerCnDual	I20trapRcvStatTBL. 15	R/O
index 16	I20trapJudgBerDual	I20trapRcvStatTBL. 16	R/O
index 17	I20trapValLevDual	I20trapRcvStatTBL. 17	R/O
index 18	I20trapValMerCnDual	I20trapRcvStatTBL. 18	R/O
index 19	I20trapValBerDual	I20trapRcvStatTBL. 19	R/O
-	I20trapIpTBL	I20trapTBL. 2	-
-	I20trapIP1TBL	I20trapIpTBL. 1	-
index 20	I20trapManagerIp1	I20trapIp1TBL. 1	R/W
index 21	I20trapManagerIp1Act	I20trapIp1TBL. 2	R/W
-	I20trapIP2TBL	I20trapIpTBL. 2	-
index 22	I20trapManagerIp2	I20trapIp2TBL. 1	R/W
index 23	I20trapManagerIp2Act	I20trapIp2TBL. 2	R/W
-	I20trapIP3TBL	I20trapIpTBL. 3	-
index 24	I20trapManagerIp3	I20trapIp3TBL. 1	R/W
index 25	I20trapManagerIp3Act	I20trapIp3TBL. 2	R/W
-	I20trapIP4TBL	I20trapIpTBL. 4	-
index 26	I20trapManagerIp4	I20trapIp4TBL. 1	R/W
index 27	I20trapManagerIp4Act	I20trapIp4TBL. 2	R/W

7.4 拡張 MIB の詳細

1) チャンネルテーブルの呼び出し

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContARR(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~5 文字

例: SET "205, 1"

GET "205"

パラメータ		説明・備考
p1	テーブル No.	地上波・CATV
	テーブル No.	BS・CS
p2	0	自動サーチしない
	1	自動サーチする (アナログ+地上・CATV デジタル)
	2	自動サーチする (地上デジタルのみ)
	3	自動サーチする (CATV デジタルのみ)
	4	自動サーチする (アナログのみ)

※ p1 のパラメータは LF 990 取扱説明書の「チャンネルテーブル一覧」を参照してください。

p2 は、地上波・CATV でのみ有効です。周波数追加や自動サーチしない場合、または BS パススルーのテーブルを呼び出す場合は不要です。

GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。

2) プリセットの呼び出し、保存

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContPST(2).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~26 文字

例: SET "1,0" (呼び出し)
SET "1,1,LEADER" (保存)
GET "1"

	パラメータ	説明・備考
p1	1~3	プリセット番号
p2	0	呼び出し (p3 は不要)
	1	保存
p3	ASCII コード 22文字以内(※1)	名前
	なし	名前 (自動)

※ GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。
プリセット呼び出し画面以外(通常の測定画面)が表示されている場合は、「4」を返します。

※1 名前を付ける場合、入力できる文字は下記の表の通りです。
言語の設定により、使用できる文字は異なりますので、ご注意ください。

言語	使用できる文字
日本語	半角英数字(大文字のみ) 半角カタカナ 半角記号(_ . : - * /)
英語	半角英数字(大文字、小文字) 半角記号(_ . : / ! " # \$ & ' () = \ * + - [] < > { } ; @)

3) 任意チャンネルテーブルの呼び出し、保存

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContPrgTBL(3).120basicContSetPRG(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3~30 文字

例: SET "1,0" (呼び出し)
SET "1,1,LEADER" (保存)
GET "1"

送信パラメータ		説明・備考
p1	1~99999 (内部メモリー)	任意チャンネルテーブルの番号
	E1~E99999 (外部メモリー)	
p2	0	呼び出し (p3 は不要)
	1	保存
	2	消去 (p3 は不要)
p3	ASCII コード 22 文字以内(※1)	名前
	なし	名前 (自動)

※ GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。

※1 名前を付ける場合、入力できる文字は下記の表の通りです。

言語の設定により、使用できる文字は異なりますので、ご注意ください。

言語	使用できる文字
日本語	半角英数字 (大文字のみ) 半角かか 半角記号 (_ . : - * /)
英語	半角英数字 (大文字、小文字) 半角記号 (_ . : / ! " # \$ & ' () = \ * + - [] < > { } ; @)

4) ファイル番号の指定

説明: 5) でチャンネルテーブルの有無を確認する、ファイル番号を指定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContPrgTBL(3).120basicContStatePrgTBL
(2).120basicContReqPrgNum(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~99999

5) チャンネルテーブル有無の取得

説明: 4)で指定したファイル番号について、チャンネルテーブルの有無を取得します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContPrgTBL(3).120basicContStatePrgTBL
(2).120basicContExistPrg(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (チャンネルテーブルなし)
1 = EXIST (チャンネルテーブルあり)

6) 保存先の指定

説明: チャンネルテーブルの有無を確認する、保存先を指定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContPrgTBL(3).120basicContStatePrgTBL
(2).120basicContReqPrgMem(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = INTERNAL (内部)
1 = EXTERNAL (外部)

7) 測定データの呼び出し、保存

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContDatTBL(4).120basicContSetDAT(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3～30 文字

例: SET "1,0" (呼び出し)
SET "1,1,LEADER" (保存)
GET "1"

送信パラメータ		説明・備考
p1	1～99999 (内部メモリー) E1～E99999 (外部メモリー)	測定データの番号
p2	0	呼び出し (p3 は不要)
	1	保存
	2	消去 (p3 は不要)
p3	ASCII コード 22 文字以内(※1)	名前
	なし	名前 (自動)

※ GET コマンドの場合は、p1 のみバインドされます。

※1 名前を付ける場合、入力できる文字は下記の表の通りです。

言語の設定により、使用できる文字は異なりますので、ご注意ください。

言語	使用できる文字
日本語	半角英数字 (大文字のみ) 半角かか 半角記号 (_ . : - * /)
英語	半角英数字 (大文字、小文字) 半角記号 (_ . : / ! " # \$ & ' () = \ * + - [] < > { } ; @)

8) ファイル番号の指定

説明: 9) で測定データの有無を確認する、ファイル番号を指定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContDatTBL(4).120basicContStateDatTBL
(2).120basicContReqDatNum(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1～99999

9) 測定データ有無の取得

説明: 8)で指定したファイル番号について、測定データの有無を取得します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20basicContTBL
(1).l20basicContDatTBL(4).l20basicContStateDatTBL
(2).l20basicContExistDat(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (測定データなし)

1 = EXIST (測定データあり)

10) 保存先の指定

説明: 測定データの有無を確認する、保存先を指定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20basicContTBL
(1).l20basicContDatTBL(4).l20basicContStateDatTBL
(2).l20basicContReqDatMem(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = INTERNAL (内部)

1 = EXTERNAL (外部)

11) 内部メモリー残容量の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20basicContTBL
(1).l20basicContMemCAP(5).0

Syntax: DisplayString

Value: 0.0~100.0 [%]

12) 設定/データの一括コピー

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContCpyTBL(6).120basicContCPY(1).0

Syntax: DisplayString

Value: 3 文字

例: SET "0,1" (本体から USB ヘチャンネルテーブルをコピー)

パラメータ	説明・備考	
p1	0	本体→USB へ一括コピー
	1	USB→本体へ一括コピー
p2	1	チャンネルテーブル
	2	測定データ
	3	マクロ測定データ
	4	システム/測定設定

13) 一括コピー結果の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContCpyTBL(6).120basicContStateCPY(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = COMPLETE

1 = ERROR

14) 外部メモリー接続状態の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContExtMEM(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (接続なし)

1 = EXIST (接続あり)

15) 外部メモリー残容量の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120basicContTBL
(1).120basicContExtMEMCap(8).0

Syntax: DisplayString

Value: 11 ~ 19 文字

※ 外部メモリー残量の Specific Trap(10,11)が発生したとき、
このオブジェクトがバインドされます。

16) 測定日時の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20basicContTBL
(1).l20basicContMDT(8).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: GET "2011,06,01,12,00,00"

パラメータ		説明・備考
p1	****	西暦
p2	1~12	月
p3	1~31	日
p4	0~23	時
p5	0~59	分
p6	0~59	秒

※ 測定データ呼び出し中は、その測定が行われた日時を取得します。

17) 外部電圧測定値の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20basicContTBL
(1).l20basicContVOL(9).0

Syntax: DisplayString

Value: 5~7 文字

18) 測定画面の切り換え

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measContTBL
(2).l20measContMPS(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1 = multi (マルチ測定画面)
2 = single (シングル測定画面)
3 = spectram (スペクトラム表示画面)
4 = const (コンスタレーション画面)(※1)
5 = profile (遅延プロファイル画面)(※2)

※1 コンスタレーション画面は、放送方式が「地上デジタル/高」「CATV デジタル/高」「BS デジタル」「広CS デジタル」「CS デジタル」のときに有効です。

※2 遅延プロファイル画面は、放送方式が「地上デジタル/高」のときに有効です。

19) チャンネル番号の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContChNum(2).120measContCHN(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

20) チャンネル番号上限値の取得

説明: 呼び出し中のチャンネルテーブルについて、チャンネル番号の上限値を取得します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContChNum(2).120measContCHMAX(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

21) ピークホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContPEK(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF
1 = ON

22) コンバータ供給電圧の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContDCO(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF
1 = ON

23) デュアルビームアンテナの衛星切り換え

説明: BS, CS で、デュアルビームアンテナのマルチ測定時のみ有効です。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL(2).120measContDUA(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = JCSAT-3

1 = JCSAT-4

24) 測定データの取得

説明: 測定データを取得します。データの詳細は LF990 本体の取扱説明書「7.6.2 測定画面制御コマンド」を参照して下さい。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL(2).120measContLEV(6).0

Syntax: DisplayString

Value: 74 文字以内

25) レベルスケールの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL(2).120measContSCL(7).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~8 文字

パラメータ	説明・備考	
p1	0	マニュアルレンジ
	1	オートレンジ (p2、p3 は不要)
p2	40~120	リファレンスレベル[dBuV]
	46~126	リファレンスレベル[dBuV (emf)]
	-20~60	リファレンスレベル[dBmV]
	-70~10	リファレンスレベル[dBmW]
p3	2	2[dB/DIV]
	5	5[dB/DIV]
	10	10[dB/DIV]

26) スペクトラム表示の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContSPE(8).0

Syntax: DisplayString

Value: 5文字

送信パラメータ		説明・備考
p1	-	REF(↓) 0.5div 下へ
	+	REF(↑) 0.5div 上へ
	0	REF 移動なし
p2	0	5dB/div
	1	10dB/div
p3	0	SPAN 1ch
	1	SPAN 3ch
	2	SPAN 7ch

27) 遅延プロファイル表示の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContPFL(9).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~3文字

パラメータ		説明・備考
p1	-	縮小 -1
	+	拡大 +1
	0	拡大/縮小なし
p2	-	表示エリア 左へ -1
	+	表示エリア 右へ +1
	なし	表示エリア移動なし

28) 遅延プロファイル画面のマーカー移動

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContCUR(10).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~2 文字

送信パラメータ		説明・備考
p1	-	カーソル移動 ←
	+	カーソル移動 →
	--	カーソル移動 粗←
	++	カーソル移動 粗→

29) BS, CS 測定・C/N、BER、MER 測定の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContCNE(11).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

30) 地上デジタル測定・測定階層の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measContTBL
(2).120measContLYR(12).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = LAYER-A

1 = LAYER-B

2 = LAYER-C

31) マクロ測定・測定モードの設定

説明: マクロ測定データの保存先が外部メモリーのときに有効です。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrExeMd(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = CLOCK (時間)
1 = COUNT (回数)

32) マクロ測定・開始時刻の設定

説明: マクロ測定データの保存先が外部メモリーで、測定モードが時間のときに有効です。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrStaTime(2).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: SET "2011, 06, 01, 12, 00, 00"

送信パラメータ		説明・備考
p1	****	西暦
p2	01~12	月
p3	01~31	日
p4	00~23	時
p5	00~59	分
p6	00~59	秒

33) マクロ測定・終了時刻の設定

説明: マクロ測定データの保存先が外部メモリーで、測定モードが時間のときに有効です。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL(3).120measMcrEndTime(3).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: SET "2011,07,01,12,00,00"

送信パラメータ		説明・備考
p1	****	西暦
p2	01~12	月
p3	01~31	日
p4	00~23	時
p5	00~59	分
p6	00~59	秒

34) マクロ測定・回数の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL(3).120measMcrCount(4).0

Syntax: INTERGER

Value: 0~99999 (0 は連続)

35) マクロ測定・時間の取得

説明: 1 グループのマクロ測定にかかる時間を取得します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL(3).120measMcrTotalTime(5).0

Syntax: DisplayString

Value: 8 文字

36) マクロ測定・測定順序の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrSeqTBL(6).120measMcrSeq1(1).0
(測定 1)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrSeqTBL(6).120measMcrSeq2(2).0
(測定 2)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrSeqTBL(6).120measMcrSeq3(3).0
(測定 3)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrSeqTBL(6).120measMcrSeq4(4).0
(測定 4)

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE (設定しない)
1 = MCR1 (マクロ 1)
2 = MCR2 (マクロ 2)
3 = MCR3 (マクロ 3)
4 = MCR4 (マクロ 4)

37) マクロ測定・チャンネルテーブルの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr1TBL(7).120measMcrMcr1Tb1No(1).0
(マクロ 1)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr2TBL(8).120measMcrMcr2Tb1No(1).0
(マクロ 2)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr3TBL(9).120measMcrMcr3Tb1No(1).0
(マクロ 3)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr4TBL(10).120measMcrMcr4Tb1No(1).0
(マクロ 4)

Syntax: INTEGER

Value: 1~99999

38) マクロ測定・チャンネルテーブル名の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr1TBL(7).120measMcrMcr1TblName(2).0
 (マクロ 1)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr2TBL(8).120measMcrMcr2TblName(2).0
 (マクロ 2)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr3TBL(9).120measMcrMcr3TblName(2).0
 (マクロ 3)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr4TBL(10).120measMcrMcr4TblName(2).0
 (マクロ 4)

Syntax: DisplayString
 Value: 22 文字以内

39) マクロ測定・測定項目の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr1TBL(7).120measMcrMcr1Vari(3).0
 (マクロ 1)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr2TBL(8).120measMcrMcr2Vari(3).0
 (マクロ 2)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr3TBL(9).120measMcrMcr3Vari(3).0
 (マクロ 3)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr4TBL(10).120measMcrMcr4Vari(3).0
 (マクロ 4)

Syntax: INTEGER
 Value: 0 = LEVEL ONLY (レベルのみ)
 1 = LEVEL+BER+MER[C/N] (レベル+BER+MER(C/N))

40) マクロ測定・DC OUT の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr1TBL(7).120measMcrMcr1DCOut(4).0
(マクロ 1)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr2TBL(8).120measMcrMcr2DCOut(4).0
(マクロ 2)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr3TBL(9).120measMcrMcr3DCOut(4).0
(マクロ 3)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr4TBL(10).120measMcrMcr4DCOut(4).0
(マクロ 4)

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF (DC 出力しない)
1 = ON (DC 出力する)

41) マクロ測定・測定時間の設定

説明: 10 秒単位で設定します。最短間隔よりも短い設定はできません。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr1TBL(7).120measMcrMcr1SetTime(5).0
(マクロ 1)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr2TBL(8).120measMcrMcr2SetTime(5).0
(マクロ 2)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr3TBL(9).120measMcrMcr3SetTime(5).0
(マクロ 3)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
(3).120measMcrMcr4TBL(10).120measMcrMcr4SetTime(5).0
(マクロ 4)

Syntax: DisplayString

Value: 8 文字

42) マクロ測定・最短間隔の取得

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr1TBL(7).120measMcrMcr1FastTime(6).0
 (マクロ 1)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr2TBL(8).120measMcrMcr2FastTime(6).0
 (マクロ 2)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr3TBL(9).120measMcrMcr3FastTime(6).0
 (マクロ 3)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrMcr4TBL(10).120measMcrMcr4FastTime(6).
 0(マクロ 4)

Syntax: DisplayString
 Value: 8 文字

43) マクロ測定・実行

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measMcrTBL
 (3).120measMcrExe(11).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = STOP (中止)
 1 = GO (実行)

44) チャンネルデータの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120chTableEditTB
 L(4).120chTableEditCHDTBL(1).120chTableEditSetCHD
 (1).0

Syntax: DisplayString
 Value: 6~19 文字

7. SNMP によるコントロール

パラメータ	説明・備考	
p1	1~200	チャンネル番号
	なし	最終チャンネルの後に追加
p2	ASCII コード 4 文字以内	チャンネル名 (※1)
p3	5.00~870.00	チャンネル周波数 [MHz] 50kHz ステップ (地上波・CATV)
	950~2600	チャンネル周波数 [MHz] 1MHz ステップ (BS・CS)

※1 最後の 2 文字は以下のような特別な意味を持ちます。また各測定画面によって設定できる内容が異なります。(たとえば地上デジタルのシングル測定画面では、「:o」「:0」以外設定できません)

「:v」	映像キャリア測定用(アナログ放送)
「:s」	音声キャリア測定用(アナログ放送)
「:o」	地上デジタル測定用(通常測定)
「:0」	地上デジタル測定用(高精度測定)
「:q」	CATV デジタル測定用(通常測定)
「:Q」	CATV デジタル測定用(高精度測定)
「:p」	BS パススルー測定用
「:x」	新 2 軸衛星共同受信システム
「:c」	CW 測定用
「:a」	上りデジタル測定用(信号帯域 300kHz 未満)
「:b」	上りデジタル測定用(信号帯域 300kHz)
「:d」	上りデジタル測定用(信号帯域 375kHz)
「:f」	上りデジタル測定用(信号帯域 400kHz)
「:g」	上りデジタル測定用(信号帯域 600kHz)
「:h」	上りデジタル測定用(信号帯域 750kHz)
「:i」	上りデジタル測定用(信号帯域 800kHz)
「:j」	上りデジタル測定用(信号帯域 1.0MHz)
「:k」	上りデジタル測定用(信号帯域 1.5MHz)
「:l」	上りデジタル測定用(信号帯域 1.6MHz)
「:m」	上りデジタル測定用(信号帯域 1.8MHz)
「:r」	上りデジタル測定用(信号帯域 2.0MHz)
「:t」	上りデジタル測定用(信号帯域 3.0MHz)
「:u」	上りデジタル測定用(信号帯域 3.2MHz)
「:w」	上りデジタル測定用(信号帯域 6.0MHz)
「:A」	BS アナログ測定用
「:B」	BS デジタル測定用
「:C」	広帯域 CS デジタル(N-SAT-110)測定用
「:D」	CS デジタル測定用

45) カーソル番号の指定

説明: 46)でチャンネルデータを呼び出す、カーソル番号を指定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditCHDTBL(1).l20chTableEditReqCHD
(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

46) チャンネルデータの取得

説明: 45)で指定したカーソル番号について、チャンネルデータを取得します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditCHDTBL(1).l20chTableEditStatCHD
(3).0

Syntax: DisplayString

Value: 15~17 文字

例: GET "1, 1:v, 91.25"

47) チャンネルデータの追加、削除

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditInsDel(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = NONE

1 = INSERT

2 = DELETE

48) CATV デジタル・放送規格の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditANX(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 1 = ANNEX-B

2 = ANNEX-C

49) CATV デジタル・変調方式の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditMOD(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = 16QAM
1 = 32QAM
2 = 64QAM
3 = 128QAM
4 = 256QAM

50) CATV デジタル・シンボルレートの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditSMR(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 5000~6000 [1/1000 Msymbols/s]

51) CS デジタル・放送規格の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20chTableEditTB
L(4).l20chTableEditDVB(6).0

Syntax: DisplayString

Value: 3文字

パラメータ		説明・備考
p1	1	DVB-S (JCSAT-3)
	2	DVB-S2 (JCSAT-3)
p2	1	DVB-S (JCSAT-4)
	2	DVB-S2 (JCSAT-4)

※ CS デジタルのときに有効です。p2 は、デュアル測定時に有効です。

52) コンバータ供給電圧の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120chTableEditTBL
L(4).120chTableEditDCV(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 6~15 [V]

53) 測定単位の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupUNT(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = dbuv

1 = dbuv-emf

2 = dbmv

3 = dbmw

54) レベルオフセットの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupOfsTBL(2).120measSetupVUCatv5mOFS
(1).0 (地上波・CATV 5MHz)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupOfsTBL(2).120measSetupVUCatv870mOFS
(2).0 (地上波・CATV 870MHz)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupOfsTBL(2).120measSetupSat950mOFS
(3).0 (BS・CS 950MHz)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupOfsTBL(2).120measSetupSat2600mOFS
(4).0 (BS・CS 2600MHz)

Syntax: DisplayString

Value: -10.0~10.0 [dB]

55) 地上デジタル・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTLevThrTBL(1).120measSetupISDBTL
 evThrH(1).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTLevThrTBL(1).120measSetupISDBTL
 evThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 35.0~120.0

56) 地上デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BModThr(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = ISDBT-QPSK-1-2 (ISDB-T QPSK 1/2)
 1 = ISDBT-QPSK-2-3 (ISDB-T QPSK 2/3)
 2 = ISDBT-QPSK-3-4 (ISDB-T QPSK 3/4)
 3 = ISDBT-QPSK-5-6 (ISDB-T QPSK 5/6)
 4 = ISDBT-QPSK-7-8 (ISDB-T QPSK 7/8)
 5 = ISDBT-16QAM-1-2 (ISDB-T 16QAM 1/2)
 6 = ISDBT-16QAM-2-3 (ISDB-T 16QAM 2/3)
 7 = ISDBT-16QAM-3-4 (ISDB-T 16QAM 3/4)
 8 = ISDBT-16QAM-5-6 (ISDB-T 16QAM 5/6)
 9 = ISDBT-16QAM-7-8 (ISDB-T 16QAM 7/8)
 10 = ISDBT-64QAM-1-2 (ISDB-T 64QAM 1/2)
 11 = ISDBT-64QAM-2-3 (ISDB-T 64QAM 2/3)
 12 = ISDBT-64QAM-3-4 (ISDB-T 64QAM 3/4)
 13 = ISDBT-64QAM-5-6 (ISDB-T 64QAM 5/6)
 14 = ISDBT-64QAM-7-8 (ISDB-T 64QAM 7/8)

57) 地上デジタル・BER(Pre)スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BTPreBerThrH(2).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BTPreBerThrL(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

58) 地上デジタル・BER(Post)スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BTPstBerThrH(4).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BTPstBerThrL(5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

59) 地上デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISDBTMerThrH(6).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISDBTMerThrL(7).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 5.0~30.0 [dB]

60) 地上デジタル・換算 C/N スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISDBTCnThrH(8).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBTThrTBL
 (1).120measSetupISDBTMerBerThrTBL(2).120measSetupISDBTCnThrL(9).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 5.0~35.0 [dB]

61) CATV デジタル・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
 120measSetupCATVLevThrTBL(1).120measSetupCATVLevThrH
 (1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
 120measSetupCATVLevThrTBL(1).120measSetupCATVLevThrL
 (2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 35.0~120.0

62) CATV デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
120measSetupCATVMerBerThrTBL(2).120measSetupCATVModT
hr(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = CATV-16QAM
1 = CATV-32QAM
2 = CATV-64QAM
3 = CATV-128QAM
4 = CATV-256QAM

63) CATV デジタル・BER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
120measSetupCATVMerBerThrTBL(2).120measSetupCATVBerT
hrH(2).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
120measSetupCATVMerBerThrTBL(2).120measSetupCATVBerT
hrL(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

64) CATV デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
 120measSetupCATVMerBerThrTBL(2).120measSetupCATVMerT
 hrH(4).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCATVThrTBL(2).
 120measSetupCATVMerBerThrTBL(2).120measSetupCATVMerT
 hrL(5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~35.0 [dB]

65) BS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupBSDigiThrTBL
 (3).120measSetupBSDigiLevThrTBL(1).120measSetupBSDig
 iLevThrH(1).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupBSDigiThrTBL
 (3).120measSetupBSDigiLevThrTBL(1).120measSetupBSDig
 iLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 45.0~100.0

66) BS デジタル・BER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupBSDigiThrTBL
 (3).120measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).120measSetupBS
 DigiBerThrH(1).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupBSDigiThrTBL
 (3).120measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).120measSetupBS
 DigiBerThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

67) BS デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupBSDigiThrTBL
 (3).120measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).120measSetupBS
 DigiMerThrH(3).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupBSDigiThrTBL
 (3).120measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).120measSetupBS
 DigiMerThrL(4).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 10.0~20.0 [dB]

68) BS デジタル・C/N モード1 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupBS
 DigiCn1ThrH(5).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupBS
 DigiCn1ThrL(6).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 5.0~25.0 [dB]

69) BS デジタル・C/N モード2 スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupBS
 DigiCn2ThrH(7).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSDigiThrTBL
 (3).l20measSetupBSDigiMerBerThrTBL(2).l20measSetupBS
 DigiCn2ThrL(8).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 5.0~25.0 [dB]

70) BS アナログ・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSAnaThrTBL
 (4).l20measSetupBSAnaLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).l20measSetupTBL
 (5).l20measSetupThrTBL(3).l20measSetupBSAnaThrTBL
 (4).l20measSetupBSAnaLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 45.0~100.0

71) 広CS デジタル・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSLevThrTBL(1).120measSetupISDBSL
 evThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSLevThrTBL(1).120measSetupISDBSL
 evThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 45.0~100.0

72) 広CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BModThr(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = ISDBS-BPSK-1-2 (ISDB-S BPSK 1/2)
 1 = ISDBS-QPSK-1-2 (ISDB-S QPSK 1/2)
 2 = ISDBS-QPSK-2-3 (ISDB-S QPSK 2/3)
 3 = ISDBS-QPSK-3-4 (ISDB-S QPSK 3/4)
 4 = ISDBS-QPSK-5-6 (ISDB-S QPSK 5/6)
 5 = ISDBS-QPSK-7-8 (ISDB-S QPSK 7/8)

73) 広CS デジタル・BER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
(5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
BSBerThrH(2).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
(5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
BSBerThrL(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

74) 広CS デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
(5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
BSMerThrH(4).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
(5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
BSMerThrL(5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~20.0 [dB]

75) 広CS デジタル・C/N モード1 スレッショルドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BSCn1ThrH(6).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BSCn1ThrL(7).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 5.0~25.0 [dB]

76) 広CS デジタル・C/N モード2 スレッショルドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BSCn2ThrH(8).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupISDBSThrTBL
 (5).120measSetupISDBSMerBerThrTBL(2).120measSetupISD
 BSCn2ThrL(9).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 5.0~25.0 [dB]

77) CS デジタル・レベルスレッショルドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
 0measSetupCSLevThrTBL(1).120measSetupCSLevThrH(1).0
 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
 0measSetupCSLevThrTBL(1).120measSetupCSLevThrL(2).0
 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 45.0~100.0

78) CS デジタル・BER、MER、C/N スレッシュホールドの変調方式

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
 0measSetupCSMerBerThrTBL(2).120measSetupCSModThr(1).
 0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = DVB-S-QPSK-1-2 (DVB-S QPSK 1/2)
 1 = DVB-S-QPSK-2-3 (DVB-S QPSK 2/3)
 2 = DVB-S-QPSK-3-4 (DVB-S QPSK 3/4)
 3 = DVB-S-QPSK-5-6 (DVB-S QPSK 5/6)
 4 = DVB-S-QPSK-7-8 (DVB-S QPSK 7/8)
 5 = DVB-S2-QPSK-1-2 (DVB-S2 QPSK 1/2)
 6 = DVB-S2-QPSK-3-5 (DVB-S2 QPSK 3/5)
 7 = DVB-S2-QPSK-2-3 (DVB-S2 QPSK 2/3)
 8 = DVB-S2-QPSK-3-4 (DVB-S2 QPSK 3/4)
 9 = DVB-S2-QPSK-4-5 (DVB-S2 QPSK 4/5)
 10 = DVB-S2-QPSK-5-6 (DVB-S2 QPSK 5/6)
 11 = DVB-S2-QPSK-8-9 (DVB-S2 QPSK 8/9)
 12 = DVB-S2-QPSK-9-10 (DVB-S2 QPSK 9/10)
 13 = DVB-S2-8PSK-3-5 (DVB-S2 8PSK 3/5)
 14 = DVB-S2-8PSK-2-3 (DVB-S2 8PSK 2/3)
 15 = DVB-S2-8PSK-3-4 (DVB-S2 8PSK 3/4)
 16 = DVB-S2-8PSK-5-6 (DVB-S2 8PSK 5/6)
 17 = DVB-S2-8PSK-8-9 (DVB-S2 8PSK 8/9)
 18 = DVB-S2-8PSK-9-10 (DVB-S2 8PSK 9/10)

79) CS デジタル・BER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
0measSetupCSMerBerThrTBL(2).120measSetupCSBerThrH
(2).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
0measSetupCSMerBerThrTBL(2).120measSetupCSBerThrL
(3).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 3BYTE (前の 2BYTE が仮数部、後ろの 1BYTE が指数部)

例: [104] → [1.0E-4]

80) CS デジタル・MER スレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
0measSetupCSMerBerThrTBL(2).120measSetupCSMerThrH
(4).0 (上限値)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupCSThrTBL(6).12
0measSetupCSMerBerThrTBL(2).120measSetupCSMerThrL
(5).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~20.0 [dB]

81) CS デジタル・C/N モード1 スレッシュホールドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupCSThrTBL (6). 12
 0measSetupCSMerBerThrTBL (2). 120measSetupCSCn1ThrH
 (6). 0 (上限値)

leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupCSThrTBL (6). 12
 0measSetupCSMerBerThrTBL (2). 120measSetupCSCn1ThrL
 (7). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0 [dB]

82) CS デジタル・C/N モード2 スレッシュホールドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupCSThrTBL (6). 12
 0measSetupCSMerBerThrTBL (2). 120measSetupCSCn2ThrH
 (8). 0 (上限値)

leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupCSThrTBL (6). 12
 0measSetupCSMerBerThrTBL (2). 120measSetupCSCn2ThrL
 (9). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 5.0~25.0 [dB]

83) BS パススルー・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupBSPassThrTBL
 (7). 120measSetupBSPassLevThrH (1). 0 (上限値)

leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupBSPassThrTBL
 (7). 120measSetupBSPassLevThrL (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 40.0~120.0

84) 新二軸システム・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupShin2ThrTBL
 (8). 120measSetupShin2LevThrH (1). 0 (上限値)
 leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupShin2ThrTBL
 (8). 120measSetupShin2LevThrL (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 40.0~120.0

85) アナログ VIDEO・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupVideoThrTBL
 (9). 120measSetupVideoLevThrTBL (1). 120measSetupVideoLevThrH
 (1). 0 (上限値)
 leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupVideoThrTBL
 (9). 120measSetupVideoLevThrTBL (1). 120measSetupVideoLevThrL
 (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

86) アナログ VIDEO・V/S スレッシュホールドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupVideoThrTBL
 (9). 120measSetupVideoVSThrTBL (2). 120measSetupVsLevThrH
 (1). 0 (上限値)
 leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL
 (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupVideoThrTBL
 (9). 120measSetupVideoVSThrTBL (2). 120measSetupVsLevThrL
 (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: -25.0~25.0 [dB]

87) アナログ SOUND ・ レベルスレッシュヨルドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupSoundThrTBL (10). 120measSetupSoundLevThrTBL (1). 120measSetupSoundLevThrH (1). 0 (上限値)

leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupSoundThrTBL (10). 120measSetupSoundLevThrTBL (1). 120measSetupSoundLevThrL (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0～120.0

88) アナログ SOUND ・ V/S スレッシュヨルドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupSoundThrTBL (10). 120measSetupSoundVSThrTBL (2). 120measSetupVsLevThrH (1). 0 (上限値)

leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupSoundThrTBL (10). 120measSetupSoundVSThrTBL (2). 120measSetupVsLevThrL (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: -25.0～25.0 [dB]

89) CW ・ レベルスレッシュヨルドの設定

OID: leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupCWThrTBL (11). 120measSetupCWLevThrH (1). 0 (上限値)

leader (20111). LF990 (20). LF990ST1 (1). 120measSetupTBL (5). 120measSetupThrTBL (3). 120measSetupCWThrTBL (11). 120measSetupCWLevThrL (2). 0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0～120.0

90) 300kHz 未満・レベルスレシヨルドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupLess300kHzThrT
 BL(12).120measSetup300kHzULevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetupLess300kHzThrT
 BL(12).120measSetup300kHzULevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

91) 300kHz・レベルスレシヨルドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup300kHzThrTBL(1
 3).120measSetup300kHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup300kHzThrTBL(1
 3).120measSetup300kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

92) 375kHz・レベルスレシヨルドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup375kHzThrTBL(1
 4).120measSetup375kHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup375kHzThrTBL(1
 4).120measSetup375kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

93) 400kHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup400kHzThrTBL(1
5).120measSetup400kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup400kHzThrTBL(1
5).120measSetup400kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
Value: 20.0~120.0

94) 600kHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup600kHzThrTBL(1
6).120measSetup600kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup600kHzThrTBL(1
6).120measSetup600kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
Value: 20.0~120.0

95) 750kHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup750kHzThrTBL(1
7).120measSetup750kHzLevThrH(1).0 (上限値)
leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup750kHzThrTBL(1
7).120measSetup750kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
Value: 20.0~120.0

96) 800kHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup800kHzThrTBL(1
 8).120measSetup800kHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup800kHzThrTBL(1
 8).120measSetup800kHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

97) 1.0MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po0MHzThrTBL
 (19).120measSetup1po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po0MHzThrTBL
 (19).120measSetup1po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

98) 1.5MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po5MHzThrTBL
 (20).120measSetup1po5MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po5MHzThrTBL
 (20).120measSetup1po5MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

99) 1.6MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po6MHzThrTBL
 (21).120measSetup1po6MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po5MHzThrTBL
 (21).120measSetup1po5MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0~120.0

100) 1.8MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po8MHzThrTBL
 (22).120measSetup1po8MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup1po8MHzThrTBL
 (22).120measSetup1po8MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0~120.0

101) 2.0MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup2po0MHzThrTBL
 (23).120measSetup2po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup2po0MHzThrTBL
 (23).120measSetup2po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString

Value: 20.0~120.0

102) 3.0MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup3po0MHzThrTBL
 (24).120measSetup3po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup3po0MHzThrTBL
 (24).120measSetup3po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

103) 3.2MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup3po2MHzThrTBL
 (25).120measSetup3po2MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup3po2MHzThrTBL
 (25).120measSetup3po2MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

104) 6.0MHz・レベルスレッシュホールドの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup6po0MHzThrTBL
 (26).120measSetup6po0MHzLevThrH(1).0 (上限値)
 leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
 (5).120measSetupThrTBL(3).120measSetup6po0MHzThrTBL
 (26).120measSetup6po0MHzLevThrL(2).0 (下限値)

Syntax: DisplayString
 Value: 20.0~120.0

(注) 120measSetupThrTBL の配下にあるオブジェクトで下記の OID 以降は、オプションおよび特別仕様の MIB 値です。各オプション、特別仕様の取扱説明書を参照してください。

OID : .1.3.6.1.4.1.20111.20.1.5.3.27.x.x.x 以降

105) マクロ測定・保存先の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupDestinationMST
(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = INTERNAL (内部メモリーへ保存)
1 = EXTERNAL (外部メモリーへ保存)

106) マクロ測定・自動保存の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupAutoSaveMST
(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = MANUAL (マクロ測定完了後、手動でデータを保存)
1 = AUTO (マクロ測定完了後、自動でデータを保存)
2 = NONE (データ保存をしない)

107) マクロ測定・アラーム保存の設定

説明: マクロ測定データに判定結果を記載するかどうか、設定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupAlarmMST(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = DISABLE (判定結果を記載しない)
1 = ENABLE (判定結果を記載する)

108) マクロ測定・自動保存位置の設定

説明: 自動保存が「する」のとき、保存開始番号を設定します。

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupAutoSavePosMST
(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~99999

109) マクロ測定・グループ名称の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupGroupNameMST
(5).0

Syntax: DisplayString

Value: 1~18 文字

110) マクロ測定・グループ末尾番号の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupGroupNumberMST
(6).0

Syntax: DisplayString

Value: 0~999

111) マクロ測定・データロギングの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupMstTBL(4).120measSetupLogMST(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = DISABLE (データロギングしない)
1 = ENABLE (データロギングする)

112) 地上デジタル・BER 測定の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupBER(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = pre
1 = post

113) 地上デジタル・MER と C/N の切り換え

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupCPM(6).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = MER
1 = CN

114) BS/CS デジタル・C/N と MER の切り換え

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupCNI(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = CN-model
1 = CN-mode2
2 = MER

115) 地上デジタル・サンプル数の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupSmpTBL(8).120measSetupVUSMP(1).0

Syntax: DisplayString

Value: "1000" "2000" "ALL"

116) CATV デジタル・サンプル数の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupSmpTBL(8).120measSetupCatvSMP(2).0

Syntax: DisplayString

Value: "1000" "4000" "8000"

117) BS/CS デジタル・サンプル数の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupSmpTBL(8).120measSetupSatSMP(3).0

Syntax: DisplayString

Value: "1000" "2000" "4000"

118) CATV 中心周波数の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupSHB(9).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = setting1 (設定 1)
1 = setting2 (設定 2)

119) QAM 判別の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupCHSearchTBL(10).120measSetupCHSearch
QAM(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

120) 給電の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupCHSearchTBL(10).120measSetupCHSearch
DCOut(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF

1 = ON

121) 給電電圧の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120measSetupTBL
(5).120measSetupCHSearchTBL(10).120measSetupCHSearch
DCVolt(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 6 ~ 15

122) オートパワーオフの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupAPC(1).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = 5minutes (5分)

1 = 10minutes (10分)

2 = 30minutes (30分)

3 = 60minutes (60分)

4 = ever-on (OFF)

123) 明るさの設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupBRT(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1 = level-1
2 = level-2
3 = level-3
4 = level-4
5 = level-5

124) ビープ音の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupBEP(3).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF
1 = ON

125) レジューム機能の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupREG(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = Disable
1 = Enable

126) データ保存の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupPRT(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = Data-BMP
1 = Data

127) 言語の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupLNG(6).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = JAPAN (日本語)
1 = ENGLISH (英語)

128) 日時の設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupDTE(7).0

Syntax: DisplayString

Value: 19 文字

例: "2011,06,01,12,00,00"
(各パラメータを", "で区切ってください)

129) リセット

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120sysSetupTBL
(6).120sysSetupRST(8).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OFF
1 = ON (ソフトウェアリセットを行う)

7.5 Specific Trap

表 7-15 Specific Trap 一覧表

内容	Specific Trap Type
受信ロックの状態変化の検出	1
受信レベル判定の状態変化の検出	2
MER 値 (CN 値) 判定の状態変化の検出	3
BER 値判定の状態変化の検出	4
VS 値判定の状態変化の検出	5
受信ロックの状態変化の検出 (デュアルビーム)	6
受信レベル判定の状態変化の検出 (デュアルビーム)	7
MER 値 (CN 値) 判定の状態変化の検出 (デュアルビーム)	8
BER 値判定の状態変化の検出 (デュアルビーム)	9
外部メモリの残量警告の検出	10
外部メモリの残量なしの検出	11

7.6 Variable Binding List

● index 1

説明: 起動してからの Enterprise Trap の送出累計数

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapRcvStatErrCnt(1).0

Syntax: Counter

Value: 1~4294967295 (超えた場合はオーバーフローする)

● index 2

説明: Specific Trap が送出されたときのチャンネル番号

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapChNum(2).0

Syntax: INTEGER

Value: 1~200

● index 3

説明: Specific Trap が送出されたときのチャンネルデータ

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapChDat(3).0

Syntax: DisplayString

Value: 6~19 文字

例: " 1, 1:v, 91.25"

● index 4

説明: 受信ロック状態

(通常測定時はロック状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は UNLOCK のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapLock(4).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = UNLOCK

1 = LOCK

● index 5

説明: レベル判定

(通常測定時はレベル判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は NG のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgLev(5).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK

1 = NG

● index 6

説明: MER または CN 判定

(通常測定時は MER または CN 判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgMerCn(6).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK

1 = WARNING

2 = NG

● index 7

説明: BER 判定

(通常測定時は BER 判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgBer(7).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK

1 = WARNING

2 = NG

● index 8

説明: VS 判定

(通常測定時はVS判定の状態が変化したときに TRAPが送信されます。マクロ測定時は NG のときに TRAP が送信されません。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgVs(8).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK

1 = NG

● index 9

説明: レベル測定値とスレッシュホールド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValLev(9).0

Syntax: DisplayString

Value: 14~17 文字

例: "72.8,90.0,35.0"

● index 10

説明: MER または CN 測定値とスレッシュホールド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValMerCn(10).0

Syntax: DisplayString

Value: 11~14 文字

例: "28.8,27.0,5.0"

● index 11

説明: BER 測定値とスレッシュホールド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValBer(11).0

Syntax: DisplayString

Value: 20 文字

例: "0.0E+0,0.0E+1,1.0E-4"

● index 12

説明: VS 測定値とスレッシュホールド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValVs(12).0

Syntax: DisplayString

Value: 11~17 文字

例: "15.0,10.0,0.0"

● index 13

説明: デュアルビームアンテナ時の受信ロック状態
(通常測定時はロック状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は UNLOCK のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapLockDual(13).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = UNLOCK

1 = LOCK

● index 14

説明: デュアルビームアンテナ時のレベル判定
(通常測定時はレベル判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は NG のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgLevDual(14).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK

1 = NG

● index 15

説明: デュアルビームアンテナ時の MER または CN 判定
(通常測定時は MER または CN 判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgMerCnDual(15).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK
1 = WARNING
2 = NG

● index 16

説明: デュアルビームアンテナ時の BER 判定
(通常測定時は BER 判定の状態が変化したときに TRAP が送信されます。マクロ測定時は WARINNG、または NG のときに TRAP が送信されます。)

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapJudgBerDual(16).0

Syntax: INTEGER

Value: 0 = OK
1 = WARNING
2 = NG

● index 17

説明: デュアルビームアンテナ時のレベル測定値とスレッシュホールド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValLevDual(17).0

Syntax: DisplayString

Value: 14~17 文字

● index 18

説明: デュアルビームアンテナ時のMERまたはCN測定値とスレッシュホルド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValMerCnDual(18).0

Syntax: DisplayString

Value: 11～14 文字

● index 19

説明: デュアルビームアンテナ時のBER測定値とスレッシュホルド値

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapRcvStatTBL(1).120trapValBerDual(19).0

Syntax: DisplayString

Value: 20 文字

● index 20, 22, 24, 26

説明: トラップ送信先の IP アドレス設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp1TBL(1).120trapManagerIp1(1).0 (TRAP IP 1)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp2TBL(2).120trapManagerIp2(1).0 (TRAP IP 2)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp3TBL(3).120trapManagerIp3(1).0 (TRAP IP 3)

leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp4TBL(4).120trapManagerIp4(1).0 (TRAP IP 4)

Syntax: IpAddress

● index 21, 23, 25, 27

説明: トラップ送信の有効、無効を設定

OID: leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp1TBL(1).120trapManagerIp1Act(2).0 (TRAP IP ACT 1)
leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp2TBL(2).120trapManagerIp2Act(2).0 (TRAP IP ACT 2)
leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp3TBL(3).120trapManagerIp3Act(2).0 (TRAP IP ACT 3)
leader(20111).LF990(20).LF990ST1(1).120trapTBL(7).120trapIpTBL(2).120trapIp4TBL(4).120trapManagerIp4Act(2).0 (TRAP IP ACT 4)

Syntax: INTEGER

Value: 1 = enable
2 = disable

Following information is for Chinese RoHS only

所含有毒有害物质信息

部件号码: LF 990/990(with OP70)



此标志适用于在中国销售的电子信息产品, 依据2006年2月28日公布的《电子信息产品污染控制管理办法》以及SJ/T11364-2006《电子信息产品污染控制标识要求》, 表示该产品在使用完结后可再利用。数字表示的是环境保护使用期限, 只要遵守与本产品有关的安全和使用上的注意事项, 从制造日算起在数字所表示的年限内, 产品不会产生环境污染和对人体、财产的影响。产品适当使用后报废的方法请遵从电子信息产品的回收、再利用相关法令。详细请咨询各级政府主管部门。

产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称 Parts	有毒有害物质或元素 Hazardous Substances in each Part					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
实装基板	×	○	○	○	○	○
主体部	×	○	○	○	○	○
液晶显示模组	×	○	○	○	○	○
线材料一套	○	○	○	○	○	○
外筐	×	○	○	○	○	○
附件	×	○	○	○	○	○
包装材	○	○	○	○	○	○
电池	○	○	○	○	○	○
备注) ○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006 规定的限量要求以下。 ×: 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。						

Ver. 2

LEADER

リーダ一電子株式会社 <http://www.leader.co.jp>

本社・国内営業部 〒223-8505 横浜市港北区綱島東 2 丁目 6 番 33 号 (045) 541-2122 (代表)